

令和6年6月15日 小垣江地区広報部

## 5月4日(土) 綺麗な郷土に！クリーン大作戦実施

田植えが始まる時期を前に、恒例のクリーン大作戦が緑水会はじめ、女性部、地区委員ほか多くの関係者により実施されました。市民館周り・JA 跡地の草刈りチーム、八角川の清掃・半ノ木花壇の除草チームに別れて作業し、大量の雑草やごみを分別して廃却しました。農道脇などはまだまだゴミのポイ捨てが見られます。皆さんも道路に落ちているゴミを見つけたら回収にご協力ください。



市民館周り



JA 跡地



半ノ木花壇

## 5月11日(土) 小垣江青年学級 開講式

今年も小垣江市民館にて、市生涯学習課長、地区長、公民館長、市青年団協議会会长、参列のもと、小垣江青年学級の開講式が執り行われました。全国的には青年団が解散縮小のなか、愛知県内では現在5団体、刈谷市内では小垣江地区のみ青年団の活動を継続して頑張っています。今年は新入団員の参加がなく、高校生を対象とする(ユース団員)2名を新たに迎え笑顔いっぱいの開講式でした。



## 5月18日(土) 災害への備えは大丈夫？ 地区防災設備見学会

今年度の新地区委員を対象とし、小垣江地区の防災設備や備品の状況を理解するために見学会を行いました。当日は小垣江排水機場、水防倉庫など5ヶ所を歩いて回り、小垣江公園ではマンホールトイレの場所を確認すると共に給水方法も確認しました。小道公園では小垣江自主防災会防火班の方々のご協力のもと、耐震貯水槽にスタンドパイプ・ホースを取り付けて可搬ポンプによる放水体験をしました。また、市民センターでは防災備蓄倉庫を開けて備蓄品の内容を確認しました。去る1月1日の能登半島での最大震度7の地震も記憶に新しいと思います。災害はいつ起きるかわかりません。災害時に必要な飲料水の目安として、1人1日当たり3ℓ程度と言われ3日～7日分の備蓄水を各家庭において確保することが推奨されています。

※備蓄水：飲用・調理用(1人/週 = 21ℓ)



排水機場



水防倉庫



放水体験

## 5月25日(土) 花壇植栽準備

半ノ木花壇植栽に向け、地区員の皆様による植栽準備が行われました。当日は好天の中、培養土・牛糞等を蒔き耕運機にて花壇を耕しました。たくさんの人達の手によって花壇作りが行われ、行き交う人の目を楽しませるだけでなく、草花に触れたり世話をしたりして、おしゃべりするきっかけづくりも果たしています。



## おしらせ板

## 市民館巡回コンサートについて

会場 小垣江市民館 2階集会室

主催 刈谷市総合文化センター

期日 7月13日（土）10:30～11:30（開場 10:15）

出演 刈谷市総合文化センター管弦楽団 弦楽四重奏

曲目 ニューシネマパラダイス・風の通り道

体験 モーツアルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク演奏の指揮を参加者に体験してもらう企画あり

※当日直接会場へお越しください。尚定員70名を越えた場合は、入場をお断りすることがあります。

## 読んでおくれん「小垣江の歴史・文化・史跡探訪」

シリーズ100号を終えて 作成者インタビュー その2 記：上田 賢二（R5年度地区広報）

「読んでおくれん」連載終了にあたり作成にご尽力いただいた内藤元久様、石川四十美様からお伺いしたお話しについて、前号に続きご紹介いたします。

### ◆地区の歴史研究の楽しさとは？

(内藤さん)小垣江地区だと「平野さん」や「清水さん」が永く続く家ですが、それぞれの家の事を聞いていくと、ご先祖様は近い関係にあった事が判ったり、小垣江の地区内で「柘植さん」は本郷や犬ヶ坪に多いけど新田には殆ど居ない。また「平野さん」は新田に多いが本郷には居ない…このあたりは小垣江から犬ヶ坪に移った十二人組の話しが元禄時代の古文書に有ることで理由が判ったとか、身近な事ですが調べていくことで疑問が解けていく面白さがありますね。

(石川さん)歴史を伝えるには、口伝えもあるけど、文字で書いてあるものは源氏物語じゃないけれど永く残る感じがします。また、西三河辺りの古地図を見ると、今的小垣江の辺りに「依佐美ヶ浦」の文字が見られます。この古地図は慶長年間のもの！関ヶ原の戦いの頃に既に「依佐美」の地名が有った事が分りますよ。地名一つでも、その歴史・由来を知ると地元への愛着も違ってくるんじゃないでしょうか？

### ◆連載を終えて、今後は何をされますか？

刈谷市内の各地区では、その地区の歴史・成立・伝統などをまとめたものを残しています。小垣江でもこれまでに書いたものをテーマ別に整理して、形として残すことが出来ないかと思っています。とはいえ、それなりのボリュームがあるので、地域で興味を持たれている方にも是非加わって貰えたら…と思ってます。



### ～インタビューを終えて～

インタビューでは、連載を続けるために数ヶ月先を見通した記事の作成や、原稿依頼のご苦労のお話しの他、地区の歴史への熱い思いをお伺いすることが出来ました。本当に永きに渡るご尽力に感謝いたします。



去る4月19日、内藤様、石川様には12年間に渡る「読んでおくれん」の作成・連載に対して、地区から感謝状を贈らせていただきました。

**6月中旬** ・6月16日(日) HUG・マイタイムライン講習会 ..... 市民館・地区  
～**7月中旬** ・6月20日(木)・7月10日(水) 交通事故ゼロの日 ..... 女性部・パト隊・見守り隊・班長・地区  
**の予定** ・7月16日(火) 夏の交通安全一斉大監視 ・女性部・パト隊・見守り隊・班長・地区